

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和4年 2月 16日

事業所名: 地域生活支援事業所 ほほえみ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・長期休暇等は2グループに分かれての活動等を計画することもあります。	・指定基準を遵守したスペースを確保していますが、その日の利用人数によっては狭さを感じることもある様です。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		・他部署との応援体制をとっています。	・指定基準より多く配置はしていますが、利用人数や活動内容等によっては職員が足りないと感じることもあると思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○			・皆で意見を出し合い業務を進めていっていますが、更に意識し改善につながるようになっていきたいと思っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・法人全体で計画しており、当該事業所は令和5年度に第3者評価を受ける予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・施設内での研修、法人内での研修、外部研修などに参加できるように計画しています。	・放課後等デイに特化した研修参加の機会を設けていきたいです。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・活動内容については皆で話し合い月の活動予定に反映しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・月の活動予定表の立案時に様々なプログラムを組み込んでいます。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・それぞれの課題に応じた計画を実施しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・集団での活動が中心ですが、状況に応じて個別で過ごす時間も保証しています。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・支援開始前に打ち合わせの時間を設けています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・その日の確認事項などは支援後に皆で共有するようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○			・様々な活動を組み合わせていますが、ガイドラインについての理解を深めていく必要があります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・日々のお迎えの際に各担任からの引継ぎや必要に応じては電話連絡等も行っています。	・コロナ禍の為、訪問等が難しいこともあります が、タイミングを見ながら関係機関連携等積極的に連携をとっていきます。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			・専門機関の研修等も取り入れていきたいと思 います。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・コロナ禍の為難しい状況ではありますが、状況を見てボランティアなどの受け入れ等行っていき たいと思います。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			・法人の相談支援事業所が定例会に出席してい ますが、事業所としての参加はできていない状況 です。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・連絡帳やお迎え時の引継ぎ、活動の様子をiPadの写真で分かりやすくお伝えしたりしています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		・職員の研修参加を検討していきたいです。	
保護者 への説明 責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・普段からご家族とのやりとりを大切に、相談事等適切に対応できるようにしています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・今年度の内容についても、皆で楽しい内容を企画していました。	・コロナの感染拡大の為今年度は中止しまし たが、状況を踏まえながら来年度は実施でき るようにしていきたいです。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・相談窓口の設置をしています。	・契約の際に相談窓口等の説明をしていますが、 年度初めにもう一度お便り等でお知らせする 工夫等も必要かと感じています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月1回「さくらだより」を発行し、利用の様子等をお伝えしています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・現在は大きな行事等を計画していませんが、 近隣の方との交流等を大切にしていきたいと思 います。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・各マニュアルはありますが、ご家族への周知に ついて検討していきたいと思ひます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○			・毎月計画的に避難 訓練を行っています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○			・事業所の人権委員 会を中心に毎月1回 職員会議にて研修を 行っています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか	○			・身体拘束を行って いる利用者の方はい らっしゃいませんで した。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○			・食物アレルギーの 方については、利用 契約時に確認を取 り、対応しています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○			・ヒヤリハットが起 こつたら、日 誌におげ全体に周知 をします。 また、全体職員会 の題にヒヤリハ ット委員会が月ご とのまとめを報告 し、共有しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)